

「くずまき山村留学生」に寄り添い成長を支える“ハウスマスター”

令和8年8月3日

くずまきまち

葛巻町とは

葛巻町は岩手県北部に位置し、北欧を思わせる高原の風景が広がる「北緯40度 ミルクとワインとクリーンエネルギーのまち」です。



東北一の乳牛の頭数、牛乳生産量を誇り、酪農業が基幹産業となっているほか、特産の山ぶどうを活用したワインやジュースの生産も行っております。また、地域資源を活用したエネルギー自給を図るため、風力発電、太陽光発電、バイオガス発電等のクリーンエネルギーの導入も推進し、自然を守り、自然を生かす、「自然との共生」を目指したまちづくりを進めています。



また、町の人口は、令和8年4月1日現在で5,035人となっており、人口減少が課題となっておりますが、町では教育・福祉・医療などの充実を図り、山村のモデルとなるようなまちづくりに果敢に挑戦を続けています。



1 募集の背景

若者を中心とした人口減少が課題の中、町内に唯一の高校教育機関である「岩手県立葛巻高等学校」は、生徒数の減少から県立高校の再編計画において学級減の対象となっており、町では1学年2学級を維持できる生徒数を確保するため、平成27年度から「山村留学」として岩手県内の県立高校として初めて県外からの入学生の募集を始めました。また、専用の寄宿舍（定員32名）を設置し、山村留学生の生活を支えています。

寄宿舍では、全国各地から集まった生徒一人一人の個性に合ったきめ細やかなサポートをするため、より一層の人員体制の充実が必要と考えています。その生活を支える支援員「ハウスマスター」には、単に生徒の身の回りの支援だけではなく、都市と農村との暮らしの違いを感じたり、生徒とともに葛巻町の魅力を発見したり感じたりして共感できる人材が求められます。

2 募集人数

くずまき山村留学生寄宿舎ハウスマスター 1名

3 地域おこし協力隊の活動内容について

山村留学生は、葛巻高校の教育課程に加え、希望に応じて町の特色である酪農や林業などの職業体験や、クリーンエネルギーの取組みを学ぶ機会、様々な地域づくりに関わることができます。生徒は、葛巻町でしか得られない貴重な経験を通して多様な価値観や生き方に触れ、実社会とのつながりを体感することで自らを高めることを目指して葛巻高校に入学しています。

このような志を持つ山村留学生は、親元を離れ、寄宿舎で自ら考えて運営していく「協働生活」を送ります。

親元を離れ、寄宿舎で生活する山村留学生たちの良き理解者・伴走者として、以下の活動を行っていただきます。

●山村留学生たちへのサポート

日常生活や寄宿舎で行う生徒の自治活動へのサポート

●地域との架け橋

山村留学生と葛巻町の住民や事業者をつなぎ、学びの体験を広げる活動

【活動内容】

- (1) 山村留学生の寄宿舎生活全般における指導および個別の相談対応
- (2) 施設の維持管理（日用品の調達、施設設備の見回り、電話・来客対応、等）
- (3) 教育委員会、高校、保護者、支援員、舎監、町営塾スタッフなど山村留学生に関わる関係機関との情報交換及び連絡調整など（食事提供の連絡調整、保護者へのお知らせ文書作成等）
- (4) 寄宿舎における行事等の企画運営及サポート
- (5) 山村留学生と地域住民をつなぐコーディネート業務（情報提供、地域とのつなぎ、活動のサポート、参加支援等）
- (6) 生徒による寄宿舎運営の支援（生徒主体の委員会活動のルールづくりやイベント企画の助言やサポート）
- (7) 山村留学生の病気、怪我、その他緊急対応（通院、早退時の送迎、付き添いを含む）
- (8) 地域おこし協力隊活動や葛巻町のPR、情報発信など



【スケジュールの例】

業務内容と時期により発生する業務は日々異なるため、あくまで一例となります。

(1日)

(基本の午後シフト※1時間休憩含む)	
15:00	出勤 生徒対応、生徒への清掃指導、事務業務など
18:00	スタッフとの打ち合わせ
19:00	休憩
20:00	委員会活動など
21:00	点呼(連絡、注意事項など)、清掃
22:00	退勤

(週間) 1週間(月～金)の中で、次の業務をしていただきます。

・高校・教委情報共有会議、保護者連絡
・消耗品等の買い出し、スタッフシフト表作成
・オンラインイベント等の生徒へのサポート
・委員会活動への助言やサポート
・備品修理業者対応、生徒指導記録作成
・生徒個別面談

※地域行事等により土日出勤になる場合があります。休日は平日に振替ます。

【3年間のスケジュール】

●信頼関係を作る1年目

山村留学生や保護者、寄宿舍スタッフと積極的にコミュニケーションを図り、確かな信頼関係を築くことからスタートします。また、山村留学生たちの委員会活動のサポートに加え、彼らの地域活動を支援するために、自分自身も町のイベントなどに積極的に参加し、自分自身が葛巻町を楽しみ、地域を知り、そして地域の人々に顔と名前を覚えてもらうことから始めていきましょう。

●コーディネートする2年目

山村留学生により深く関わります。悩んでいる生徒や問題を抱えている生徒などのフォロー、保護者対応や学校との調整を担当する場面も増えていきます。山村留学生の寄宿舍行事や地域活動を積極的にサポート、コーディネートしましょう。また、任期後の活動を視野に入れて、チャレンジする年にしていきましょう。

●山村留学を広める3年目

1年目や2年目の活動に加えて、山村留学の募集活動などにも関わります。任期終了後の進路について、関係者とともに考えていきます。

【その他の業務として】

地域おこし協力隊として必須の月報、報告書等の作成業務があります。

【任期終了後について】

町の会計年度任用職員として、寄宿舍のスタッフとして働き続ける選択肢があります。会計年度任用職員は副業が認められているので、他の業務を兼業することも考えられます。マルチワークを行う「特定地域づくり事業協同組合」など、町ならではの仕事の仕組みもあります。

また、ご自身のスキルや町内のニーズを活かして、起業するという選択肢もあります。実際に、町内で起業した地域おこし協力隊経験者もおります。

4 一緒に働く人について



(1) 葛巻町地域おこし協力隊 OG 小西まどか（前列左）

前職は製造業の営業事務。異業種で培った段取り力を生かし、生徒の生活が滞らないよう日々の業務にあたっています。ハウスマスターの仕事は生徒の「OFF」の時間に関わるものです。感情労働であり、決して楽しいことばかりではありません。ですが、生徒の何気ない一言や成長する姿を見て、「頑張ろう」と思える瞬間があります。生徒が自分で育っていける環境をつくることに価値を感じる方との出会いをお待ちしています。

(2) 葛巻町 こども教育課 星野千晴（前列右）

地域を知り、生徒や地域の人たちと関わりながら葛巻町の魅力を発見してほしいです。住み続けるからこそ感じることでできる四季折々の装いや自然の息吹。約 30 人の生徒と向き合う日々は、一人ひとりの個性や性格、考え方、家庭環境があり、同じ言葉でも違う捉え方で伝わったり、対応を変える必要があるなど、頭を悩ませることもあります。しかし、自分一人で抱え込むのではなく、関係者全員がチームとなって解決していきます。生徒たちの成長を見守り、何事にもポジティブに向き合える方をお待ちしています。

(3) 葛巻町地域おこし協力隊 中尾なつみ（後列左）

ハウスマスターの主な仕事は、山村留学生が毎日学校に行き、健康に楽しく過ごせるように日々の生活をサポートすることです。高校生に人生の先輩としてアドバイスをするともあれば、高校生から学ぶこともある点がハウスマスターの面白さだと思います。生徒にどう接するか、どう声を掛けるのが良いか等を一緒に考えながら働ける点も魅力です。葛巻町でお待ちしております。

(4) 葛巻町地域おこし協力隊 儘田洋平（後列右）

くずまき山村留学生寄宿舍には、全国各地から生徒が集まり、共同生活を送っています。一人ひとりの成長を身近で支えながら、地域の方々との交流や文化に触れられることがこの仕事の魅力です！職員同士で協力し、生徒が安心して生活できる環境づくりに取り組んでいます。人と関わるのが好きな方、生徒の成長を応援したい方をお待ちしています！

5 お住まいや交通手段など

【お住まい】

町で整備している若者定住支援住宅をお貸しする予定です（空き状況により調整することがあります）。

家賃は月額最大 3 万円（年齢等の要件により減額もあり）の住宅です。

どのエリアの住宅でも町中心部まで車で 15 分程度。

※空き状況により民間の賃貸住宅を紹介します。

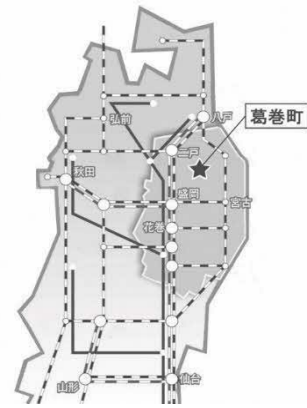


葛巻町の位置

【交通手段】

東京から新幹線で最寄り駅まで約 2 時間 30 分

最寄り駅（いわて沼宮内駅）から車で約 40 分



6 求める人材について

【求められるスキル・経験】

- (1) 協力隊活動に必要なことを学ぶ意欲があること
- (2) 普通自動車運転免許（AT限定可）を有していること
- (3) パソコン（Excel・Word・PowerPoint・Mail・SNSによる情報発信など）の基本的な操作を行うことができること

【歓迎するスキル・経験】

- (1) 日常生活上のトラブルに対して柔軟な対応ができること
- (2) ファシリテーションができること
- (3) 協力隊活動に限らず、副業など、自ら地域で積極的な活動をする意欲があること
- (4) 多様な関係者とコミュニケーションを取りながら、事業やイベントを企画した経験があること

【求めている人物像】

- (1) 教育、人材サポートに関心があり、全国から集まる山村留学生に対して親身に根気強く関わる意欲のある人
- (2) 山村留学生のみならず、保護者や学校、町営塾、食事提供者など山村留学生を支える関係者等との信頼関係を築き、業務を遂行できる人
- (3) 教育や子どもの育成に関わった経験がある、または経験がなくても、自ら学び知識経験を積んでいく意欲のある人
- (4) 山村留学生に対して、臨機応変なサポートができる人

7 応募要件などについて

【募集対象者】

- (1) 令和 8 年 4 月 1 日現在、年齢が 20 歳以上、45 歳未満の方
- (2) 次のいずれかに該当する方
 - ア 現在、三大都市圏又は地方都市等（過疎、山村、離島、半島などの地域に該当しない市町村）に居住し、着任後に住民票を葛巻町に異動し居住できる方
 - イ 本町以外の市町村において、地域おこし協力隊員として同一地域で 2 年以上生活

し、かつ解職後1年以内の方で、協力隊員として採用された後に本町に生活の拠点を移し、住民票を異動することが可能である方

※住所の要件には細かい定めがありますので、応募前にお問い合わせください。

- (3) 心身が健康で、かつ、地域協力活動に意欲と情熱を持っている方
- (4) パソコンを日常的に使用しており、一般的な操作（ワード、エクセル、パワーポイント、インターネット、メール、SNS等）を行っての業務が可能な方
- (5) 協力隊員としての任期が終了した後、本町に定住を目指す、または本町の地域振興に資する活動を続ける意思のある方
- (6) 地方公務員法第16条に規定する一般職員の欠格事項に該当しない方
- (7) 原則として、応募前に現地を見学し、詳しい活動内容の説明を受けていただきます。
日程は応募予定者と個別に調整いたします。県外の方の場合、事前見学には、交通費、宿泊費等の補助制度がありますので、お問い合わせください。

【主な活動場所】

くずまき山村留学生寄宿舍

【任用形態・活動期間】

- (1) 町と協力隊員との間に雇用関係はありません。町と業務委託契約を締結し、契約に基づいて業務を実施していただきます
- (2) 業務の委託期間（協力隊任期）は着任から最大3年間です

【活動時間】

- (1) 1日6時間、週5日、週30時間を原則とする
- (2) 勤務は午前8時～午後10時の間の6時間を原則とする
※業務の内容によっては、土日・祝日対応があります。

【休日・休暇】

- (1) 週休2日
- (2) 業務委託のため、有給休暇、病気休暇その他の休暇制度はありません

【委託料の額】

月額250,000円

上記の他、活動に係る経費（※）は別途支給します。

※活動に必要な消耗品、燃料費、出張旅費、事務用品、研修参加費などの経費については、隊員と協議の上、予算の範囲内で町が負担します。

【待遇・福利厚生】

- (1) 保険等
町との雇用関係はありませんので、町国民健康保険、国民年金にご自身で加入手続きをし、保険料を負担していただく必要があります。

(2) 住居

活動期間中の住居は、定住促進住宅等町が所有する住宅のほか、民間賃貸住宅等を町が紹介します（家賃は自己負担、助成有り）。

(3) 研修

県内外で行われる協力隊員向けの研修会や、セミナーに参加することができます。

(4) 補助金

町内で新たに起業しようとするときに利用できる支援制度があります。

① 葛巻町地域おこし協力隊起業・継業支援補助金

葛巻町の地域おこし協力隊として活動した方が、町内で起業、継業する場合に対象経費の10/10、最大100万円を助成。

② くずまき型持続可能な産業づくり支援事業（起業家支援事業）

個人、または法人を設立して起業する方に対象経費の2/3以内の額で、1年度200万円を上限に、最長3年度助成。

※その他、起業を目指す地域おこし協力隊員向けの研修会、岩手県産業振興センターの起業家無料相談等の支援もありますので、ご相談ください。

(5) その他

① 引っ越しについて

引越しに必要な経費については各自の負担となります。

② 定住奨励金（※移住後6か月経過後）

45歳未満の方で、定住の意志がある方は「定住奨励金」を申請することができます。

③ いらっしゃい葛巻暮らし体験事業

岩手県外に住所があり、葛巻町への移住を検討している方に対して、新幹線等の運賃、町内宿泊施設の宿泊費等を上限5万円まで補助します（対象経費の1/2まで）。

※個別に手続きをご案内いたしますので、必ず来町する前にご相談ください。

【副業】

協力隊員としての活動に影響がないことを前提として、副業に制限はありません。既に個人で事業を行っている方、サイドビジネスを検討している方も応募することが可能です。

【その他の地域活動】

隊員は、地域活性化に資する人材として、次に掲げる地域活動等へ、可能な範囲で積極的に関わるものとします。

(1) ブログやX、Facebookなどによる地域活動の情報発信

(2) 自治会活動その他コミュニティ活動への参加

(3) その他、地域活性化のために必要な活動

【地域おこし協力隊に関する制度について】

地域おこし協力隊への応募に際し、現地に短期間の活動体験等ができる「地域おこし協力隊インターン」制度があります。制度には、実施時期や応募条件がありますので、ご相談ください。

【制度概要】

地域おこし協力隊への応募を検討している方を対象に2週間～3カ月の間、現地で地域おこし協力隊と同様の活動に従事し、町での暮らしや活動のイメージをしてもらうことで、当町の地域おこし協力隊への応募を促進する制度。

<活動報酬>

活動日1日につき1万円以内（実績により活動経費の支給もあり）

※現地までの交通費（往復）及び期間中の生活費（食費、水道光熱費等）は自己負担。

【現地見学会について】

現地見学会を希望される場合は、随時対応いたします。ご相談ください。

※現地開催の場合は、交通費は自己負担となります。なお、P.8に記載の「③いらっしやい葛巻暮らし体験事業」のご利用もご検討ください。

※オンライン又は電話による情報収集及び相談を希望される場合も、随時対応致します。ご相談ください。

8 応募方法

（1）提出書類

応募用紙、活動目標（町のホームページからダウンロード）、住民票、普通自動車運転免許の写し（表面と裏面）を郵送してください。

（2）応募締切日

随時受付しております（採用が決まり次第、募集を終了いたします）。

9 選考方法

（1）書類選考

応募用紙、活動目標の記載内容で書類選考を行いますので漏れなく記載してください。
書類選考結果は、応募者全員に文書で通知します。

（2）面接審査

書類選考合格者は面接審査を行います。詳細は書類選考結果を通知する際にお知らせします。なお、面接場所は葛巻町内、またはオンラインとなります。面接場所までの交通費等の経費は自己負担となります。

（3）隊員の決定

面接審査の結果は、面接審査受験者全員に文書で通知します。

(4) その他

- ①原則として、応募前に現地を見学し、詳しい活動内容の説明を受けていただきます。
日程は応募予定者と個別に調整いたします。県外の方の場合、事前見学には、交通費、宿泊費等の補助制度がありますので、お問い合わせください。
- ②選考の経過及び結果の問い合わせにはお答えできませんので、予めご了承ください。

10 提出・問い合わせ先

〒028-5495 岩手県岩手郡葛巻町葛巻16-1-1

葛巻町役場 いらっしゃい葛巻推進課 岩間 謙二（いわま けんじ）

電話：0195-66-2111（内線441）

E-mail：kuzumaki1102@town.kuzumaki.lg.jp

※応募書類は書留郵便又はレターパックプラスで郵送してください。

<参考 URL>

■葛巻町役場

<https://www.town.kuzumaki.lg.jp/>

■いらっしゃい葛巻推進課（Facebook）

<https://www.facebook.com/irassyaikuzumaki>

■いらっしゃい葛巻推進課（X）

<https://x.com/irassyai658983>

■くずまき高校魅力化プロジェクト（X）

https://x.com/kuzumaki_ryou

■【YouTube チャンネル】岩手県葛巻町 Kuzumaki,Iwate

葛巻町をもっと知りたい方はこちらの動画もご覧ください 

<https://www.youtube.com/@kuzumakimachi1>